



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは初めて、原爆先生というのを知り、とても熱く、しょうじく
 のためにただ飛行機が「ま」とさわる「火暴たん」と思
 っていたけど、原爆先生の言葉を聞いてまず「目
 撃していたことが、原爆」というのは、放射線物質を
 くんできて、それを、たぐいしの土層にたぐいすることが分
 りました。このことについて、ぼくはただの火暴たん、ではなく人の命
 を簡単にうばってしまうのだという印象に
 なりました。2つ目は、原爆による、うばいにくくしてしま
 のがなんと3〜4割近く、人口の半分より少ない人々が
 うばいしてしまうから、そして「いっばん」市民には、単
 独戦争のころも関係ないのに、原爆による、簡単に命がうば
 れていく人たちがとても多いなと思いました。

全体をふりかえって、少ししか聞けなかったけど、原爆先生
 は、原爆というものは、絶対体には、うばいけない核
 兵器であり、国同士で使うと、地球がほろ
 んで、人間という生き物がいなくなってしまう、とい
 ったから、そして、人間の命は、しつかり自分も命は、自分で守
 命を大切にしてほしいと命の大切さを知って、うば
 したからたんたんとしてほしいなと思いました。(とても大切なことだ)



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで原爆の名前だけしかしらなかつたけど特別授業のおかげで原爆のおそろしやつらさなどがわかってよかった。

原爆では中心の温度が100万℃ですごくあつておどろしい。ひょうめん温度は7000℃で太陽のひょうめん温度が6000℃で地上から数百度の場所にならうかあると思うとほんとうにおそろしいと思った。

原爆に当たるとひんがまっかになつてめっちゃけとしたり、まっくらにこけたりしてそのこけいをみてみたらほんとうにきもちわるいと思うた。ろしそんな人を見たくないと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

最初の話で1才でもうくわかってしまうという話ではお
 ちオしか変わらな^いと知りおどろきました。そしてその後原
 子爆弾が落とされましたがその落とす場所も条件や
 候補がいくつかあったと知りなんとも言えない気持
 ちになりました。なぜなら原子爆弾を落とした後の事
 などを考えてまで落としたと知ったからです。そして
 原子爆弾の表面温度は太陽よりもあつくそれが上にある
 というのがぞっとしました。さらに鉄がとける温度をかなり超
 り人間の水分もすべてなくなると知りぞっとしました。この熱
 さでばくはつの中心にいた人達は炭が灰になったと知りました。
 そしてばくはつの後にもどんか^いが雲となり「やんばつ雲」と
 なってその雨にうたれると放射線が体が汚染され、
 ばくはつとはまたちがうしょう状や病気になると知り、直
 接的^なばくはつにおよぶ被害がなくてもそのばくはつにお
 後^の「症が残ってしまうと知りました。原爆では死者や被爆
 者だけではなく亡くなった人の家族、友人などに
 せ^い心的な痛みをあたえ^ると思^いました。なのでこれ
 からは絶対にこういうことがあ^らずはなら^ないと思^い
 ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私の聞く前の原爆に対する知識というのは、何年何月何日ということと広島長崎に落とされたことだけで、被爆者の容体やその現場の惨状などというものは全く知りませんでした。

それこそ、あの文章を聞いていて、とても心が痛く、胸がしめつけられました。

が「ねえ、いかな世界で、あんなに人々のために働いてくれた人がいることなどは、ずっと語りつがれていけばいいな」と思いました。

私にとっては、原爆ドームが原爆を知る大きな手だと思っていました。あのビデオを見て、もっと悲惨なものなんだと認識しました。もし行く機会があるならば、見たい、と思っ思っが一層強くなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私が広島に原爆が落とされたことを知ったとき、かけは5年生で習った「たずねびと」という国語の学習です。

私はこの学習で原爆について学んだつもりでしたが、落とされ何が起きたのが本当のおそろしさを知りませんでした。

ですが、今日「原爆先生」を通してくわしく知ることができました。

原爆には3000℃以上の熱線、音速を上回る秒速440mの衝撃波、原爆病にかかってしまう放射線などがあることを知り、逃げることができず、とても恐ろしいと思いました。

1500℃で鉄はとけてしまうため、何もかもが壊され、灰色だけの世界なんて想像できません。

人間も肌が真っ赤になり、ボロボロになって人と分がらないぐあい、ひどい姿と聞き、とてもこわく言葉で表せないような身持ちになりました。

被爆者は広島の人口35万人のうち24万人で死亡率は高く40%です。

原爆が1発だけでこのような被害をもたがしており、改めて原爆の悲惨さを感じました。

また、罪のない人々が無慈悲に殺され、これが戦争なのだとも痛感しました。

被爆者の心が少しでも救われることを願わずにはいられませんでした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

思っていた以上に怖い話だと思いました。原子爆弾について最初はよくわかっていませんでした。真空地帯というのがあるというなど、たくさんの方が知りました。火球の表面が太陽の表面の温度をこえていたのがおどろきました。私が番おどろいたのが地下のトイレにいて、且か、たんです。前にどこかで防空壕の話聞いたことがあって、地下にいけば且かかるともしいんたなどと改めて思いました。衝撃波の強さにおどろきました。兵隊さんが「助けて」と言われて、とさに助けられるのがすごいなと思いました。京都が原爆がおとされる可能性が高かったのは意外でした。広島に投下された原爆の名前「リトルボーイ」が全然リトルな破壊力じゃなかったのが怖かったです。今まで原爆投下都市の条件などないのかと思っていたのでこの機会に知れてよかったです。原爆で5人に2人が亡くなったのはとても悲しいことだと思いました。元安川のところが私が感じるなかで一番大変そうでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆雲が広島と長崎に投下されたことは知っていましたが、そのときにおられたことは知らなかったもので知れて良かったです。また義三が体験したことや本当のことのように伝えられたので、原爆の云々が本当のことのように伝えてくれたので、今からは原爆のことについて様々なことを知るために、広島の原爆ドームや平和記念資料館に行き、もと原爆のことを詳しく知って、後世に伝えていきたいと思つた。最後に義三さんが涙ながらに原爆が落とされたときの話をしてくれたことが一番心に残つた。原爆はそんなものかということが改めて知れたので良かったです。原爆雲の動きや、しょうけき波の速さなどの今お気にはなこともあったことを考えられたので良かったです。原爆投下の頃は世が暗い所もあつたことが初めて知れたので、他の様々な原爆に関する知識を増やして、今後はこのようにやる人々を起こさせたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に原爆がおちたことは知っていたけど、
時間なんて知らなかったし、もちろん音
もしらなかつたけど。今回は、音とかをし、
かりとさっげんしてくれて、少しびっくり
したけど、実際にその場所にしたかのよう
な体験をすることができて、すごく感
謝しているし、うれしかったです。

広島に原爆がおちた時の現状とかが想像
できるふうにしゃかりと語ってくれたけど、想
像するだけで、悲しくなってきたし、逆に、
気持ち悪くもなってる。それだけ原爆のいりよ
くがすごくてそれだけひかゞいも大きい事
が分かった。自分が例えば自衛隊みたいな
人になった時に、そのうけいを見ることにな
たら、自分は何もできなれと思ってる。その時に
しゃかり広島の人たちのために戦ってくれた
人々には尊敬が止まりません。

とても貴重な体験をさせてくれたこと、ありが
とうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

自分のおばあちゃんも被爆して命は助か
 ったけど、映像を見てこんなにひどかった
 しか言葉だけじゃ分からない数字じゃ表
 せない。罪の深い人がこんな感じで死
 んでしまっ。音も聞いて、当時の人はとても恐怖
 を感じたんだ。思い改めて原爆の悲惨さを
 感じ、自分たちは二度とこんな事をしないと
 心に誓った。けいぞうさんか、その他の兵隊さん
 たちとか人を助かうとか、性別関係なく、救
 いたい人たちを救うとか切なく感じ、人を助
 かう事の難しさを責任とかそういう言葉と、改めて
 つけ直した。原爆を経験した国は日本で
 あり、あなたに悲惨な事をしたのに、伝えるこの
 からさ、戦争のみにくせをうつたえる事とかを
 として、二度とこんな事をどこでも起きない
 とかそういう、平和で人の命を無馬死に
 しない事が一番大事で、こういうのに、もし
 めとかそういう自分勝手な物にも関係して
 いると思っ。生活を改めていきたいと思っ。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話 をきいて、こ人は大変なこと
があって、ほとんどの人がいさくな、てしまう
ことがあってびっくりしました。

その時の所からには「たくても、にんうにか
あるからには」があつただけど、勇気をもって
やるところがすごいと思いました。

ぼくたちにも、想像、考えさせる語方を
していて、ひじょうにそうそうしやすくして、
よかったです。

ほかのものと比べて、本場の位置が、あった
ことをくちしく教えてくれて、すごく分かり
やすかったです。

戦争をけいけんしたことあり、「原爆先生」
に話をきけてよかったし、どういふことが
あったのか、ひじょうによく、しれることが
できました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は、原爆が広島におとされたことは知っていたけれど、実際にどういう現象がおこったのか、また、どういう音かしたのかなどはまったく知りませんでした。それに、アメリカがどうして原爆を広島と長崎におとすことになったのかなども、知らないうことはわかりませんでした。

また自分の心の中に一番のこらえているのはアメリカのじょうきょうと広島におとすことになったとき、たいきせつと、原爆リトルボーイが爆発した時地上と空にどのような現象がおこったのかということです。爆発した時の衝撃波の速さや、爆発した時の気温と温度、火暴けた人たちのむしなすかた。そのすべてを、世界で最初の被爆国としてほかの世界にうたえていかなくてはならないな、と思いました。今またに、ロシアとウクライナの戦争で、ロシアが核兵器を使うのではないかと、いうけねんか広がっているの、日本がうたえていかなくてはならないな、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

十七歳で徴兵されることになった池田義三さんほとてもかわいそうだと思いました。原爆が落ちたときに、「ビーン!!」という音が鳴りかいて、二度にわたる440m/sの衝撃波がきて、すぐに熱線が全身に大きな火傷を負うというのはとてもこわいと思いました。そして、なんとか生きのびようとして必死な広島市民をなにもできずに見ていることしかできない義三さんも、とてもつらく、こわかったと思います。死体を探しているときに見つけた、防水用水の桶の中にいた人たちから、ほんの一目舞の間に逃げて生きのびようとする気持ちと、それほどまでの原爆の破壊力にびっくりしました。きっと義三さんも複雑な気持ちだったのだと思います。こんな災難にあつた広島市民とそれを感じ売っていた義三さんたちの上等兵さんはやはりかわいそうだと思いました。原爆の爆発時の中心温度100万度が放射線を出すというのもこわいと思いました。思いやりから京都には落とさなかったとしても、死亡率40%の原爆が2か所に落とされたことは、とても悲しく、二度とやっては



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

元々、恐い「原爆」という存在は知っていたが、字面だけでは理解できなかった。そして今日の「原爆先生」の話を聞かせていただいた。そこには「義三さん」らの勇ましい活動があり、さまざまなことを経験していったことがわかった。また、さまざまな条件がそろっていた大都市広島は核で十四万人という大量の人を殺し、24万人という人を被爆させた。また、今もなお原爆症に苦しめられている人がいることにとっても驚いた。また、「皮ふか」と呼んでいる人がいた」という話を聞いたときにはとても恐しく思った。また、この「原爆」がとても悲しいものだったとよく理解することができた。戦後77年が経って、戦争も多くなってしまっている現在。戦争経験者が少なくなっている今、原爆先生を通して、平和や「原爆」について考え直すことができたので、それを活かしていき、次はぼくたちが次の世代に「原爆」を伝えることがぼくたちの使命だと思っている。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

広島に原爆が落ちていたのは知っていたけれど、こんなにくわしく教えてもらった事が無かったのでとても感謝になりました。例えば、落とされた、原爆の名前「トルホーイ」というのははじめて知りました。他にも落とされた場所をピンポイントで見たりもなかったし、条件を聞いたリ見たリした事がなかったからとても教えていた方がいいです。そして広島に居んでいた5人に2人が亡くなったこと（とてもビックリしました。十歳さいでくんにしごとしているのを見て戦争中は、くても人がどうしようもないことを思い知らせられました。またこのような事がおきかないために大人になった時に戦争がない世のせいあんをしていいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

リトルボーイが原爆に付けられた名前なんておかしい!と思いました。なぜなら、リトルボーイとは小さな子、少年という意味なのに、一瞬間で人を影だけを残してけし去ってしまふなんて、全然「子」ではないからです。原爆がもし、横浜に落ちていたら東京都にも被害があったかも知れないので、ゾッとしました。義三さんは17才という若さで兵隊になり、それと同時に原爆を経験をしたなんて心細かったに違いないだろうし、何よりも毎日恐怖に包まれていただろうと思いました。元安川に大量の人が入って、ふっとうするなんて、とてつもなく熱かったんだなと思いましたし、その死体を若い義三さんが処理する事になるというのは、前にも書いたように、やっぱり怖かっただろうなと思いました。ぼくが、もし原爆を経験し、生き残っていたら、恐怖でずっと泣き続けていたと思うし、家族がいなかったら、とてつもなくやさしかったと思います。17才という若さで、生き続けられた義三さんを本当に尊けいします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

12/2

まず、1番おどろいたことは、広島に
投下された原子爆弾「リトルボ
イ」が大きさ3.12mで47もあったこと
です。なぜなら47もの爆弾が落下して
爆発したらとても重大な災いがいになり
その重大な災いが広島だった
からです。2つ目におどろいたことは
原子爆弾を落とす15分前について
です。京都は夫しかに郊外がは
まりとわかり、災いが石壁で止まる
けれどアメリカの人たちも京都は文化財を
たくさんあるということも考えて候補からは
ずしてくれたからおどろきました。
また広島市に住んでいた35万人
の40%の人がアメリカの原子
爆弾でなくなったということか
とても心に残り、原爆についての
おそろしさをよく理解する事が
できました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を聞いて、原爆のこわさを
知ることができました。

本当に、せんそうはこわくて、おそろしいと言
うことをあらためて、身にまよいました。昔にこのよ
うなことがあっていた、と言ったことを、もたからし
ていた

が、こんなにも、おそろしいんだ、と、思いました。
今もおきている、ウラウラしたロシアのせんそう(1)も
原爆のようでは、おわりがた、してほしくはないです
このように、このことがあ、ただ、次の世に、
し、かりと、つたえて、せんそうのこわさを、してほ
しい

と思、ました。原爆が、落ちて、くることを、だれ
か、よそ、して、ほ、い、た、か、ら、い、き、は、り、太陽、より、あ、つ、い
ぶ、た、い、が、あ、ち、て、く、る、と、は、思、て、い、た、か、ら、い、

と、せ、ん、と、あ、ち、て、罪、の、な、い、人、の、命、が、は、く、な、る
と、が、ん、が、え、る、と、本、当、に、お、そ、ろ、し、い、で、す。

もう、一、生、こ、の、よ、う、な、こ、と、は、あ、ち、て、ほ、し、く、ほ、い、し、
あ、ち、て、ほ、い、け、な、い、ん、だ、と、い、ひ、か、ら、い、思、い、ま
した、の

被爆者にこの冥福をお祈りします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「原爆」。

名前を知っているが、何があったのかは知らない。(年月日は知っていた)

アメリカの大統領トルーマンの落とした原爆は、大量に人を殺せるものなのだと思います。

原爆による熱で全身がやけどしたんみたいなことを学んで、驚いた。何故なら、ぼくはむけしたことはあんな大きくも小指の先だけだったから。

原爆は、東スカイライナーの第二でんぼう台程度の高さに太陽があんなくらいだとくちしく教えてくださった。

1945年の8月6日の悲劇の時広島市内に住んでいた人の中で生き残ったのはたった60%だ。原爆先生は原爆が終った時の様子を具体的に、きちんと感を持たせながら角解説をしてくださった。

おそろしい、きょうの原爆について、貴重な時間を割いてまで教えてくださり、とても感謝している。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生は、名前を知っているけどくらいで、
ぜんぜん知らなかった。だが、今回の授業で
原爆先生をしかも兵士の人からの視点で、
今その現場に居合せているかのような
感覚で話されていた原爆先生に、なぜか
拍手を送りたくなった。そして、その授業
がおお、て、家に帰った後、「ヒシマの
九日間」が、もっと知りたいと思、い、調べ現
たら、池田 真徳さんの父の手記が元にな
っていることを知、てますます興味を持ち
い、つかその本を買、って書店で見たいな
と思、いました。また原爆先生が活
動している理由が、原爆先生の怖さを
伝えるためではなく、原爆先生に興味をもた
せる、ために活動していることも同時に
知、りました。私は、このことを、クラス
のみんなに伝えてい、きたいと思、いまし
た。原爆先生、お体におきをつけ
ください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1

まず一番最初に、心の中にうかんできた
 感情は「これ」でした。原爆くのもち音
 聞くだけでも、こしがぬけそうになりました。そのトは
 なにかあったかもわからないのに、軍の言うどまり
 に動いていて、とても苦しいと思いました
 さらに、ひばくした人たちのその時のいたみは
 とうとうどきするような物ではないと思います。
 そして、もうそのいたみを たいも感じないでほしい。
 今は ロシアがウクライナにせめて、世界では
 核はくたんの使用が なるかもしれないと言われているので、少しこおっています。広島はげんはくが
 おとされた時の事はあまりわかりません。もし自分
 がいて、それ遊覧に行くとしたら、と考えると
 と天から土にいた気分になります。でもその時の
 こおは、それほどのものではない、としかこおったです。
 今回は 話してくれをありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生は、義三さんになりきっていたり、爆発の音などがわかりやすくすごかった。
義三さんは、17歳のときに軍隊に入団したとい
えて、びっくりしたのと、なくなったりのひょうげん
や、義三さんが広島市に走っていたときに
人は助けを求めてきたそのときに人は、み
んな手をななめ前に出して歩いた来たとい
う理由が、人はうでをかりながら歩くけ
ど、多くの人は、やけどをしていて、うでとおきが
取れるからいたいて、いう所がとて心に残って
います。この数回の爆発で、死亡率40%
で今でも、原爆症というのがあるとい
って、びっくりしました。今回の原爆先
生の学習で、初めて知った事、改めて知った事
があります。初めて知った事は、原爆症の事
と、リトルボニーが7000ともあるという事です。
改めて知れた事は、一人一人命という大切
な物があり、その命は一度きりで、終わり
びその大切さをあらためてこの学習で知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

よしろうさんが体験した話を聞いて
とてもおどろきました。

学校で少し、しりべでみてたいたいわ
かまたいもうと思っっていたけど、甘く
見あきっていました。なぜなら「人ははく
か」がおこったら人はどうなるのかとい
うのはくわしくはせんせん知らなく
て、ひふか「はかじれおちてくるなど」
とてもゾロくて聞いてられませんで
した。いろんな表現見て自分がその場
にいらうたはかんじもそうそうせいで
とんははくたんだかおとされたのか
ちとパラシュートではくた人は
おとされていなくでラシオンサ「ンテ」という
のがおとされたなど、いっさい
に見た人や、体験した人しかわか
らないことをさいごまで人の様子や
くもわらうす、どのようにしてけ「人は
くか」おとされたか、はくたんだのおんどたとい

かきけてとてもおいけいけんになった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞き、広島・小倉・長崎に原爆がおとされてよく立て直したのがすごいと思いました。

原子爆弾には、条件などがないと思いましたが、直径5m未満、平野であること、空襲がないことなどの条件が分かった。

原子爆弾の中心が100万トンということになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私がまずおとろいた事は、原爆があれほどまでに、そうせつだった事です。人のかわが、たれたり、こげたりしていても生きていて、すごく苦しかったと思うので、まさに生き地獄だったと思うとしても、こわくて、おそろしかったです。また、7000°という高いねつにたえる事ができず、はい色の世界がある。ときいて、人がほねもなく、はいになるほどという、そうせつさがまた分かりました。原爆というとてもない威力をもった兵器を、なんともおとして人の命を大量にうばって、せんそうに勝つという考えは、おそろしくて、れいこくだと思いました。これからは、こんなにもつらい事がおこらないためにと、残された原爆トムの意味がまた少し分かった気がします。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

表

名前は裏面に記入してください

今日授業で戦場のささげさがよく
わかりました。車にのせようとしてひた
とき、ひんがはがれたとき、ささげと
しました。あと、となりに、3月もたつた死体をせ
おってあふいてはいてしまうという話をきいたとき
は、みんなさんみんなにゆくて大変な仕事
をしてたんだなと思ひました。そのように本當
にあつた話という感じがよくわかりました

この話をきいただけでみんなにもこのいの
だから、実在にたいけんした人は言葉にあつわ
せないくらゝいどんな表現をうけてもあつわせな
いほひこわかつただうなとあつてました。

そして、せうたいにせんそうはしてはなけなけ
おめたがと感ひされました。

こわかつたけれど、今日の授業をうけて
よかつたです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「原爆」という言葉は聞いた事はあっても原爆が落ちた時間、その時の様子、痛さや苦しさ、町の風景など原爆先生がていねいに教えてくれたことのおかげで、しる事が出来ました。

それと同時に原爆のこおさや、苦しさ、つらさも矢口ることができ、本当にそこに自分もいるかの様な感かくなりました。

最初はうっつうに説明してくれるのかなと思っていたけど、ていねいに原爆の音やふいんき、見た目などを説明してくれてとてもうれしかった。

こまかい事や今まで知らなかった事などをしっかりとまかく教えてくれてありがとうございました。

きょうなけいけんをさせてくれて本当にありがとうございました。これからも胸にきざんで生きていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業は話し方にとっても気持ちが入っており、臨場感があった。話に入り込めたので、なんだか原爆の一部始終を追体験したかのような感じがした。大きな声のところはすこくビックリしたけど、とてもリアルでした。心に残っている話は多々ありますが、その中でも特に心に残ったのは、原爆の爆発と被災者の歩き方についてです。原爆の表面温度が太陽と同じくらいのことには正直驚きました。地上600m上空にはいさなり小さな太陽が現れたのも当然だと思います。その後も熱風を吹かせたり、火傷をおわたりと、被害はケリこうもったので、太陽よりずっと暑いものであ。被災者の歩き方は、最初に聞いたときには「ホラー映画とかであるゾンビの行進が何か？」と思、えしました。それほどまでにその歩き方は日常の中では親しみのないものでした。火傷を負い、普通の歩き方だと肺の下がこすれてしまい、痛むというのは理にかな、ているし、すぐに簡易的な手当すらも受けられないほど、多くの被害を出したとも考えられました。そんな人々が周囲に多くいるのは、それが正真正銘人たともわがせていても恐ろしい光景だと思、います。このような悲惨な光景を実際に見て、また体験したことも、それを私達後の世代に伝えるために、思い出しながらどのようなものか詳細にまとめ、教えていたことには、すこく感射します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

前半は義三さんの体験を通して、原爆の悲惨さやその強大さを分かりやすく伝えてもらった。そのおかげで、持っていた原爆の「恐ろしいもの」というふわとした感覚に実感が伴い、原爆についての正しいイメージを持つことができるようになった。後半は原爆についての知識を資料を通して教えてもらった。そのおかげで、原爆についておぼろげに覚えていたようなことが、しっかりと整理されて伝わってきた。

人は死ぬ。新しい世代に移り変わる。動物は、それと同じ誤ちを繰り返す。だが、人間は違う。こうした形で、後世に情報を伝えることができる。だが、それも一代で終わってしまう意味がない。同じ誤ちを繰り返す周期が、少し遅れただけになる。そうならないために、次は僕らが語り継いでいかなければならない。

原爆先生、今回は伝えてくれてありがとうございました。安心して下さい。次は僕らが伝えていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業から改めてこの原子爆弾のいふことそのひどさを知ることができました。また義三のように爆心地から私の数キロしかはなれていないのに生き残ったというのは、きせきだけと逆に言えば、数キロはなれていても生き残るのがむしろいいことなので、原子爆弾では爆心地にいた人たちだけでなく、すごく広いはんいの人々がせこなったりけがをしたりして苦しめられたのだと思われました。このようなことをして既に行っている罪のない一般人がすごくたくさん亡くなったので、これから語りについて、子孫たちにも残していき、このことを二度とかんしてはならないという先生の気持ちが強くとまわりました。自分の子供ができたらこのことを教え、自分も協力していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください



原爆の悲惨な特徴を知ってその当事者たる辛さが
感じられた。今広島の人たちは戦争がこの世がなくな
ることを望んでいると思う。なので将来自分たちも意思を
いて平和をいのってほしいことがとても大切なことだ。思
義三さんの実話を聞いて、その場にいた人たちのつらさ
悲しみがとても伝わってきた。現在、日本はアメリカ
の核の傘の守られているので、核兵器は使い方によ
る毀滅絶対に使用はしない方がいいと思う。原爆ムーム
などで以降も世界にもその危険さを伝えるべきだ
と思う。原爆を使用したエラケネの乗務員は国に従っ
ただけなので恨むべきではないと思う。恨むべきは
戦争これからは今、地球環境も悪化しているの
で世界で協力していくべきだと思った。今原爆を
伝える人もいなくなってしまうのでなんとかして
見つけるべきだと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はテレビとかで見ても、広島や長崎に
ミサイルがおちて爆発しただけだと思ってたけど、
太陽の表面温度よりも熱い7000°と聞いて、
かなりビックリした。

いきなり割かになった所で原爆の急降下する
音が聞こえて1分後くらいに爆発したから
広島や長崎の人たちはふらふらに過っして
いるところでもいきなりとんでもない爆発が
おきたことが知られてとってもよかった。

最後に原爆のおとにきた人の動画がそのときが
どれだけすさまじかったのかが想ぞうできて、
すごかった。原爆がどれだけおそろしかったか
このじゃぶじゃぶを通じて知られてとってもよかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

今まで歴史の勉強をしてきて広島と長崎に原爆が投下されて、それがすごく悲しいものであったということは事実として知っていたし、理解していたつもりだったけど、教科書や本に出てくる広島の話は間違っている訳ではないけどすごくきれいな話として書かれているのだと思った。それは、前半の授業が、最後に流れた被爆者の声以外に元からある映像を流したり教科書などで使われている資料を使ったりせずに、原爆先生一人が音声までを表していたり、被爆者本人の手紙といったこの世に1つしかないようなものを使っていたからこそ、原爆先生の言葉がすごく私に深くささって来ました。今まで聞いていた話だと原爆資料館の冊子くらいな感じで、被爆した時の様子があるとのことだったけど、実際に広島において、原爆のおそろしさを体験した人からすれば生々しいものであるという話を聞いた。原爆先生の話にでてきたゴロテスな表現なども、聞いた後には自然と納得できてしまっていて、今まで感じていた原爆のおそろしさ、原爆先生から聞いた話をふまえた原爆のおそろしさは全く違うものであり、自分自身が一番しよげきを受けていました。今日こうやって原爆に対する感じ方を変えられたのはこの授業のおかげなので小学生のうちに生の声を聞けたのは本当に良い機会だと思われし、今日感じた気持ちは忘れられないものになると思われました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

思っていたよりも原爆の力が音速以上か、たると、けたちがしいで大きかった。一番強く押された都市が京都で、それがた理由が文化財を守る、たり、日本人の感情を考り、したた女性のもび、くりにした。屋上でつしをかけた人が一しゆんでいさるた人で、ま、たく想像もつかないが、想像おたけひをうけたがでてる。最後の動画で言葉がつまり流していた義三さんを見て改めて、原爆か身えたきうふかトラウマというのなく感じられ、それを治していったたか直徳先生にものたか感謝してける。被爆者を数値化する、うぬんか原爆をよくか、てけることか分りかこう思うとたかくかかと思。た。もう二度と、ちかうことまこのうか被爆か世界か起さるたかうたもたか強く思。た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争

今回の原爆先生の特別授業をうけて原爆のおそろしさや戦争のきょうふさを知った。

原爆の爆風や光線は近くで浴びてしまうと、ひふのかかかどれてしまう。また、顔に大きなやけどをおとしたり、ガラスが背中にささったりして、とても痛々しかった。

原爆は一度爆風がきても、その爆風が地面にあたってその衝撃で二度目の爆風がおきてしまうことに知ってとてもびっくりした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

実際には火暴した人が、思い出を語るかのように聞くと、何かあったかリアルに感じ、ぞっとした。

また、今までには原爆はただ力の強い、人を殺す兵器おとしか考えていなかったが、今回受講したことによって、火暴した人の、たゞめのない苦しみを感じ、あわれた"と思、た。

また、自分も、そのような体験をしたらと思うと、心臓が重くなり、はき気がした。

そのため、改めて戦争をひそかにについて深く理解し、最近ロシアがウクライナに対して、かく兵器をもっていることなどしたりしていることが、腹立しく思うとともに、アホなんじゃないかと感じた。

また、体験談の間に、原爆のふみについて話され、科学的にもかなり禁険な物だ"と分かった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは前から原爆がどのような物であるかを知りたけねとお父さんか母さんが、者だからより原爆のことについて矢口お原爆のことにはきょうをもち、話をきいていて分かったのは戦争をしてもアメリカはなくてアメリカの軍も原爆を使い人、動物などには対しても使えないものではないかと思いましたが。さらに戦争に対する気がおちから原爆が落ちたときの音と自分で話をしてより臨場感を感じました。さらに実際に体験したことでその体験を若い層に伝えるためになんどもお話しをして原爆の事を糸口からお話をして原爆が落ちた時には聞いていていざ、とすることもあつたし原爆が落ちたときのようなことがおこるかもしれない特別授業を受講して原爆の大切な事や知らなかった事もあって前より原爆の事を少し言葉やておたいと思つてました。



名前は裏面に記入してください

 原爆先生しゅこうの特別授業を受講して

表

原爆は、私達の想像意上にはひさながものであり、二度と投下されてはいけなものであることを知った。当時のアメリカに対して不心感がうかんだ。(初めたのは日本だけと...) また、今でもかくいさきをもっている国々に対して、「無カ化しなさい」とでもいいたくな、てきました。こんなものをつくらうとした人間や、おとした人間はもう、いやらしいものです。広島や長崎でおきたこんなにもひさながものが世界に「ひつろ」として伝わり、世界が、人間-人-の命について考えてくれるきっかけにでもなったらいいかと思いました。ありためて、戦争は人を傷つけるだけで何も利益がないものだということを感じました。世界は過去をとおしてみらいを考えてほしいと思います。何ごとでも過去を見て、未来を考えてから、かるかかろないかを決めるほうがいいのでは... と思いました。戦争というものがせからなくなるといいかと思いました。戦争がなくなるとSDGsの何らかの目標が達成できると思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくは受講して特に原爆のおそろしさを学びました。原爆は落ちただけでなく原爆病と言っておそろしい病気があることを知りました。冷でも苦しんでいる人がいることを知りさらに原爆をおそろしさを学びました。被害はとても大きく日本の特色もよくもはかいです。おそろしいところがあると考え日本だけでなく外国でもおそろしいところがあり地域の特徴がなくなると思いました。外国でも使われない方がいいと感じました。そしてそもそも戦争を辞めたいとは思ってはいけなさと学んだ。一回の原爆がけでも何十万人もの被害が出ることを知ったから。原爆のおそろしさを伝えてくれる人に感謝をしました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことは国語で少しやったけど
こまでくわしく話を聞いたのが当
り前だけど初めてで原爆のこわさを
学びました。とてもめんきょうになっ
たけど当時の原爆で命をおとした人や
原爆で苦しんだ人のこともあるの
でひどいと思いました。そして原爆
についてくわしく教へてもらったので
こわさが分かりました。中心の熱が大
陽の表面温度をはるかに高いと思
うとそれがりきなりおちてくるのは
ぞばいと思いました。

今日教へてもらったからもう原爆は
使わないでほしいと思っ たしもう
原爆で苦しむことがないようにな
ってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

広島・長崎の原爆については歴史の学習である程度の知識はありましたが、実体験を通してのお話をきくと、より深く知ることができるといふ現実味がありました。すぐはうげきをうけたりしたこともありましたが、そのくらいの悲憤をものりになたりした人々や亡くされた人々がいることを知りました。

この授業は「僕とおなじあやまちをくり返さないように」ということが戦争の悲惨さを後世に伝えていくためにあることを改めて実感することができました。とくに広島の名もリッパを今日真のあたりにしたときた10の80%も命をおとされたと知り、原爆く、戦争はもう絶対に行うてはいけないことだと深く心にきざまれました。今日戦争のことを深く知り、おどろいたりしたこともいろいろありました。その感情を忘れないで戦争のことを後世に少しでも伝えていきたい。

もちろん本当に体験された方々も亡くなっていてしまい、減ってきているけれど「原爆く先生」という方たちで、そのお話をきいた人がこの世から大切になってくる人なのではないかと思つた。今日は本業にしがき物だったけどお話をきくことができてよかった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分達が生まれる前の世界では、どのような事が起こっていたのかや、今とちがった日本にびっくりしました。話をきいている限り、色々な人や物にひきまわい。今では信じられない風景でした。写真でもはじめてみたので、自分の思っていた以上に大変だったんだな、と思いました。もしこれが自分たちだら...と考えると怖くて、原爆にたえられなかったら本気ですごいと私は思いました。自分にこの経験がなかったら、こうやって話をきくのは大事だし、何よりひきまわい、皆さんの気持ちも少しづつでも理解できると思ったので、これからもしら...な事があれば、その場にいる人の気持ちなどを想像して話をきけるように工夫していきようと思いました！

なかなかない機会だったのでこれから忘れないうちに心に刻んでおこうとおもいます!!!



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

12/2

今まで、原爆はおそろしい、こわいもので、たくさんの方が、せな、たというイメージで、原爆の地獄などはあまりなかった。なので、原爆先生の特別授業を受けれてよかったですと思いました。今まで、原爆のことで知っていたことは、一回目は広島に落とされ、二回目は長崎に落とされたということくらいでした。なので、原爆を落とした飛行機の名前がエノラゲイという名前、その名前は機長ベット大佐お母の名だとか、原爆が落とされ、直径200mまでぼやち、表面温度が、大層暑の表面温度をこえるなどの原爆について色々教えてもらい、最初とちがって原爆、おそろしいもので何故という人が、いかにせな、たのだから、また同じようなことをくりかえしては行かないというイメージに変わりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を受講する前僕は原爆の
持ち主被害について言葉の表面的な事
しか知りませんでした。それが十分知識があるもので
いたのが原爆先生のお話を聞くことで悲惨な
過去と正面から向き合い知っていたつもり
自分が恥ずかしくなりました。どのように原爆の
悲惨さについて語り継ぐ取り組みが広がって
いけば人類は度と同じ過ちを犯す事は無いと思
いました。また過ちを繰り返さないためにはたとえど
んなに辛くても僕達のような若い世代が正しい
歴史を知る事が必要だとも思いました。広島では
14万人の方が亡くなりそのうち2万人は瞬時に亡くな
りました。また被爆者数は24万人です。また後遺症
で苦しんでいることを知り悲しくなりました。またなぜ
人間が同じ人間に対してこんなひどいことができた
のか理解できませんでした。原爆先生に教えていた
だけのことに加え原爆とその被害について自分も
もっと調べたいなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

このお話を聞いた感想は、核兵器を
使ってはいけないと思った。しかし日本は核
兵器禁止条約に参加していない。
この授業を聞いて改めてよく調べて
みる機会ができてよくなりました。
核の恐ろしさや犠牲の無さを感
しました。戦争の悲惨さを知らせる
には、原爆爆音は必要だと思
った。原爆は、いろいろな工夫が
打ち上げられるのに、費用がかかる。何か
天気や気温を察知する装置を作
ってまで人を殺すのは、とても残酷
だ"と思いました。お世話をかかっ
ている国はともかく、日本も
でも心のかたみは日本をため
なようにも、ひびいとも思える。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほとんども原爆のおそろしさをさらに知ることができた。原爆が落とされたとき火の玉が^{でき}その玉が1000万℃にもなり地面が約3000℃にもたつすることもあたらしく知った。きれいすぎる^と言っていたのでその日はけか^かが^かすごかったことが想像できた。真空になってしまったことはあいど^りかいた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が思、たいじょうにこわくてこんなに
こわいなんて初めて知った。
にどとおこらないようにしようと思った。
今せんそうしてる国とかははやくやめたほうが
いいし原爆を作った人もそんなあぶない
物な人で作らない方がいいと思った。
原爆でひどいことがあったからせんそうし
る国とか見たくないしはやくやめて平和な世
界にな、てほしいと思った。
日本にこんな歴史があるとし、てこわく
なった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

おかげでございました。

今日の特別授業を聞いて、池田さんの二度と戦争を起してはなぬ、という熱い思いを感じました。

僕は戦争も歴史の学習もするが、戦争がなにがなにか、事はなにが知っていたか、他人ごとに見ていたか、戦争がなにをして、後世を担う勝者に大きく関係している、必ず起すにはならないか、などためばこそ、あつた下付について、ふたがたかどつたけ悪い人かといふ事を身におぼれた。

戦、戦いけではなく、今内紛が起っている事も多岐多岐、あつたといふと、絶対にかいじや戦争を起すなといふにしたい。

それは、あつたはあつたが、気がいづらぬで、世界は戦争が問題だといふ感じや。

だから、あつたの被爆国である日本の国民が、自分もこの世を担うといふ感じや。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

池田さんは、軍の命令で、元安川に行った際、
どのような光景を見たか、感じたのが、言葉
で止まらぬくらいにひどいほど悲惨なように
感じた。やけどや避難する時の叫びだけで
なく、さまざまな痛定やけがおった人や今
にも亡くなりそうなおどろきとしてい
る人、もうすでに息を絶えている大勢の人
を一生分見たような気持ちになったのだと
思った。池田さんは今にもにげだしたいと
思っただろうけれど、そのことを考えるひま
もなく、亡くなつてくさりはじめている人々
がかえ、今では考えられないことをしてい
たことをたれもが想像することはできな
いと思う。原爆が起こった際に来た
本島平和記念資料館にかざつてある当時の人
たちを見た池田さんが「きれいな」と言っ
たのは、それほど、当時の人たちが無惨なほど
ことが感じられた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

戦争や原子爆弾のことは歴史まんがや塾の授業で聞いたことがありましたが、これほど具体的に聞いたことがなかったので新しいことを知りました。原爆は3寸もあり、表面温度が太陽の表面温度よりも高い7000℃だということにおどろきました。エノラ・ゲイについては国語の文章問題で名前だけ知っていましたが、機長の母の名前で右に急せん回して帰ったことは知りませんでした。8月9日に原爆がどこかに投下されるということが広島兵隊たちに知られていたことにもおどろきました。原爆の投下候補地に京都が強く推されていても、そのときのトルーマン大統領(?)は重要な文化財をのこしたり、後で終戦して、せんりょうするとき国民の不満を買ってせんりょうしにくくなるのを防ぐためという理由で止めてくれてありがたいなと思いつつもかじいなと思いました。志いたことで、ロシアのウクライナ侵攻にもさらに関心を持ちました。平和で困る人に何かをすることがあればいいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今までは歴史の「かんし」して、日本に落とされ、戦況が不利になったこととして受けとめていたが、今回の話を聞き、実際にたまたまの人が悲惨な形で死に、まともな身元が分からないまま、ガソリンをかけてもやされるというひどい方式の方法で死んでしまったことが分かり、つらい気持ちになった。さらに原爆はしても強いカで、しかも実馬鹿という軽しい目的のために使われたことに怒りを覚えた。そのようなものを日本も作ろうとしていて、アメリカに落とそうとしていたことを、こわく思った。また、アメリカの「私は二発の爆弾で100万人のアメリカ兵の命を救った」などという言葉があるが、このときの「二発の爆弾」の意味は軽しいものとしていらしていたが、実はたくさん人の悲劇がっきたものだと知り、つらくなった。このような悲しい事件を二度とくりかえしてはいけな思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日はおいそがしい中ありがとうございます。
私は今日改めて原子爆弾はよくない
と思いました。おどして原子爆弾を使
うのはよくないと思いました。

4トンもある原子爆弾を入れて日本に
来た。エノラ・ゲイはおそろしいと戦争体験
していない私でも、せすじが冷ります。

一発の原子爆弾で14万人も亡なり
とても大きな時だと思います。

また広島原子爆弾での病気(原爆病)で
苦しんでいる人もいる。ってことを知ったら

やはり原子爆弾はよくない

ぜったいためたことばは知っていたが
改めてためたと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/2

私が、原爆先生のお話しを聞いて、一番よい印象にのこったことは、義三さんが、初めて原爆資料館に訪れて、被爆者を再現した人形を見て、言った言葉「きれいすぎる」という言葉です。私の母は一度、原爆メモを訪れたことがあり、その際、見てられないほど生々しい人形がとても印象的だったといっていて、それが、実際に、原爆を体験した人にとってはお、きれいだったというところがとても、衝撃的でした。原爆とは、再現できないほどのおそろしい被害をもたらすものなんだなと思い、もう二度と原子爆弾を使うべきではないと痛感に感じました。

また、エリザベスの原爆投下のあとその時の温度や風速、初被害を観測する飛行機があったと聞いて、原爆の日本への投下は、人体実験なんじゃないかとさえ、思ってきました。

広島が、いっしょに、がれきだらけにかわってしまったということは知り、？しまったけれど、被爆者の様子や、原子爆弾の入り口などは、知らなかったのでも、それをくわしく分かりやすく教えてくれた池田さん、ありがとうございました。今回、改めて戦争のむじろさを実感して、二度と戦争をおこさないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくが言葉を聞いてまが感じたことは「戦争は、
 やってはいけない。これを未来にもついでいかに
 しては」ということでした。ただこの思^{おも}いはそう^{だけ}簡
 単にはとどかないのかという不安もありました。今回の
 話を聞いて原爆のおそろしさをこれでもか!というぐ
 らいに頭に入りました。「人間ではなかった」という
 言葉にはゾッとしました。ただ感じたことはき
 うふじだがけではありません。これは子孫に語
 りつぐべきことなのです。そういう決意もありまし
 た。そして原爆先生の伝えようとする意志も伝
 わりました。物語を作成したり、資料を集めた
 り作ったりしたというのは、伝えたいという思いが
 とても伝わります。その思いのもと、戦争は絶
 対にやってはならない、原爆は使ってはならな
 い、未来でまたこんなことがおこってはいいな
 いなどの考えだと思えます。なにより今回ぼくは
 平和がどれほどいいものか思い知らされました。
 これからの長い人生でこの平和をとて大
 七刀にしていくような行動をしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

原爆が降下される候補にな。大都市は広島小倉長崎横浜新潟京都の6つがあり、特に京都が地形などの条件では良かったが、人間にとって重要な文化祭があるということで、京都は除外され、第1候補の広島に原爆が落とされるという流れであったと知りました。

原爆のむらさみ交響曲としては、放射線熱線、衝撃波の主に3つがあり、爆発したときの表面温度は7000℃、爆心直下では3~4000℃と衝撃波がくる。今も原爆症というものに苦しむ人いることを学びました。

たった一つのものが死者数千人の5人に1人が死亡してはうと知って、改めて原爆のむらさみ被害というものがいかにおそろしいか感じました。戦争や原爆を体験した人はとても少ないので、後世に伝えていくことも大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゆこ

表

広島原爆の話は勉強にでたため、多少は知っていたが、今回原爆先生が、体験をもとにした話を90分以上も話をしてより広島に原爆が落ちた時どのようなことがあったのかをくわしく知ることか、でた。高音などの再現を上手にやってより臨場感があつたので、原爆の行状にふつと、この命が惜しまれ、この先、この世界で一度も原爆を使わないようにしてほしいと強く思った。また、この命が二度とこらないうちに自分達が努めて、これから生きていく命のない子供たちにも、原爆を伝えることが、原爆を使うことが、決して良くない、命がけを伝えていきたいと思った。



先生の
手紙

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

広島、小倉、長山崎以外にも横浜、新潟、京都のろつにも原爆異投下の候補が上がり、おり初の中にも一番早く主君君と京都に投下したかった理由が、「京都には重要な文化がある」という理由で落とすことができなかったから、あたりは少くも嬉しいなと思えました。

今までには広島や長山崎に落とされた時にあたりを場所にと落とされた目的とかはあたりはいいと思っていたけど、今日の言事で原子爆弾を投下する都市の条件があることにおどろきました。

原爆を投下した瞬間にいまに飛行する高度を下げてスピードを上げていくように行われるようにするとか、アメリカ側がなるべく原爆の被害を少くするようにするという行軍をしたのを覚えておりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のおそろしさを改めて感じました。原爆の熱線、衝撃波、放射線のいかにとてもすさまじいこと分かりました。被爆した人はとても痛み、苦しみ、つらかったろうと思いました。被爆者の痛みや苦しみに、原爆の悲惨さを伝えていくことかとても大切なことだとよく分かりました。広島に投下された原爆の名前が向トルホー仁小さな子というのは、このいかに考えられない名前だと思いました。広島市で14万人といわたくさんの人が亡くなっているから原爆は絶対に使ってほしくないと思いました。今日原爆の話を知り、原爆のことをもっと知ることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、私は、もともと広島県や、長崎県に原爆が落とされたことは、知っていたことだけれど、今回、広島県や、長崎県の原爆の話を聞くと、その当時には、こんなに、つらい事、大変なことがあった事を知りました。

今まで、原爆が落とされて、大変だった話は知っていたけれど、今回くわしく話をしてくださって、原爆のおそろしさが、やっと、ちゃんと理解できたと思います。

私は、実際に原爆を体験した人が、原爆資料館にかが、ある人形のことを、「きれい」というていたことに、とてもおどろきました。その場面だけ聞くと、なぜ原爆を体験した人の人形がきれいなのだろうと感いましたが、その後の話を聞くと、話が理解できました。原爆が落とされた時は、人々のすかたが、ひどく悲しかったりでしょう。だから、原爆を体験した人、そのすかたを見て、人形のことをきれいと云えるんではないかと思いました。

さらには、原爆は、表面温度のみでも、2000℃あるという話を聞き、太陽よりも表面温度が高いものが、地球にあって存在すると、おそろしさが、急にまじりました。今日の話を聞いて、原爆は何かあるとしても、落としてはいいものではないと、再確認ができました。原爆先生、貴重なお時間を使ってお話してくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業を聞いて、原爆のひささがとてもよく伝わりました。火をいっしょに
 して焼け殺してしまう原爆はこれからは絶対に使ってはいけないものだと考
 えました。今、ロシアとウクライナの戦争で、原爆を使う可能性が少しでもあ
 るならありえないと考え、また、ロシアの人々に今回習った学習について教え
 あげたいと感じました。そして、原爆にふた々が人となりが見えたと言った義
 三さんの言葉にぞっとする思いがみあげてきました。また、この義三さんとい
 う方は、本当は2歳からが徴兵なのに17歳で徴兵を行うという勇氣のある
 日本人と誇ろうとする意識の強さにも感動しました。そして、アメリカが科学的
 に考えてどこに落とそうかどうふうにするかは火力率が良いかなどを計算
 するアメリカの思考回路はすごいと思いつつも、きょうふに感じました。
 原爆によつて起る原因を科学的に考えられるほど原爆の仕組み
 が複雑なことも理解し、感じとりました。また、一番おどろいたことは、
 太陽の表面温度は6000°なのに対して、原爆の温度は7000°だということ
 です。また、地上につくときには、3000°ほどもあることにおどろき、私は
 被爆したくないなあと思いました。また、焼けどめのために川に土をこぼ
 して、そうとうのことなのだと感じました。そして、戦争に反対していて被爆
 してはくても良いはずの人が被爆してしまうことは不平等に感じ
 おそれさきょうふにおそわれました。また、原爆がおちて、瞬間
 真空状態になると言っていたが、呼吸はどうなるのかなど、他にもたくさん疑問



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、広島原爆のまん画「はたしのケムカサ」
 であること原爆のおそろしきなとはわかって、
 つもっていたが、特別授業を受け原爆がはく発した
 時の温度が100万度にあがることや、毎秒440m
 のしゅけき波の話をまよおとりました。
 また一度に表面温度7000度と聞いても、数が大きすぎ
 てよくわからなかつたが遠くはいても暑さをつくる
 太陽の表面温度が6000度と聞きとてつもなく
 おそろしいものだとわかりました。

ぼくは「リトルボーイ」といわれたため、原爆は
 とておそろしいものだと思、ていつたか3mで4mと
 いうとてつもなく大きく、重いものだとし、まよおと
 りました。

ぼくは、原爆先生の授業をきいて、死亡率40%、被爆
 率70%という、とておそろしい被害の大ききことがあこてい
 ることをしり、おそろしくなりました。また、おそろしい被害
 のことかわかり、ていつたのにアメリカはあとしたため、おそろしい
 日本が戦争で悪いことをしたとわかりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12 / 1

私はこれまで、日本に原爆が落とされたことは知っていたけれど、被害については知らなかったことが多く、今日の授業ではおどろくことばかりでした。被害を受けた広島や長崎の人々が多く死亡したり生存しても、何十年も被害に苦しむ人がいることも始めて知り、原爆のおそろしさを改めて強く感じました。今回知ったことの中で最もびっくりを受けたのは、原爆のもつ熱についてです。熱が7000℃をこえると知ったときは、「そのすばいあついのたろつな、ぐらいいか思っているからたけれと」私が太陽の温度をこえるほどだとは思っておりませんでした。題名の7000℃の少年については原爆が投下されたときに広島にいた少年のことかとはじめて考え、7000℃の意味はわからなかったです。しかし授業を聞いて7000℃というのは爆弾の温度、少年は爆弾の名前である「トルボーイ」を日本語に訳したときの小さな子、少年ということからきていると知り、7000℃の少年は原子爆弾そのものだとあらわしていたのだとわかりました。また話を聞いているなかで義三さんの気持ちや行動を知り、すごいと感じましたが、いまふりかえってみるとわかばあだったということ思い出して、義三さんの部下も20歳以下だったなかではじめ、たった9人で「広島爆心地へ向かった勇気はすごい」と思いました。自分達に助けを求めている多くの人々を救うことができずに涙を流したということでは私もとても胸が苦しくなりました。たった一発で1つの都市をばかいてしまふほどのい力がある原子爆弾を今も多くの国が持っていることを



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

13/2

今までより原爆先生のお話しを聞いて
原爆のこわさがさらによくわかる
ようになった。実際に原爆を体験
した人の本の内容をきいて、実際は
人などが血をながしていたり、やけど
くろくなっていたり、ひふがむけて
いたり、7000℃の太陽みたいな
ものがら、かしてきたりしたことな
どをばじめてしれた。じっさいに
いろんなことをこわいひょうげん
やおんせいなどをつかって表現してい
たからじっさいけんしたような気
分になった。人生でなかなかない
体験(原爆先生のじゅぎょう)のことを家
に帰ったら母や父弟におしえてあ
げて、ひさしぶりにかぞくではなすこと
のきっかけにもなった。先生(粗人の)
もっていたように「きちょうな」体験を
することができてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

最初、ぼくは原爆の印しよとして、大変だったことくらいしか知らず、くわしいことは、全然知らなかった。でも、この原爆先生の話を聞き、何とどこで何が起ったのか、原爆というもの、どういふものなのかなどと、くわしいことを知り、大変だったなどではなく、自分が思った以上にうらみ思いをした人が多くいると分かったのだ。この特別授業を受けて原爆がどういふものだったのかや現状などを知れてよかったです。この授業を生かし、広島や長崎についても、調べどこにどのように原爆が落ちたのかと、も、とくわしく知るためのきっかけになったので、ほと、自分の中で思えました。本当に原爆に関わった人の話を聞き、自分にも、その人の気持ちや伝わり、感動した。ぼくももし原爆に関わっていたらと思うと、ぞく、としたので、この中で人を助けるという気持ちに感動し、あこがれる自分



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆というのはただのでかい玉かどんでまてばく
 はつするだけの物であまり心配していなかったが
 今回の話を聞いて原爆をその場で体験
 する人とテレビでみているだけの人は全然ちが
 うのだなと思った。テレビでみているときには
 原子爆弾がどんでまてばくはつし、人がたけ
 ん死ぬのだなと思っていた。でも、体験している兵隊
 さんたちは血が出ていたり黒くやけてい
 る人を見て泣いたりして、テレビでは見れ
 ない経路を見ていて本当に体験して
 いる人は全然思っていることがちがうのだな
 と思った。ここから最初は、兵隊さんはあま
 り苦労をしないで、国民がっらい思っている
 のだと思ったが、本当は兵隊さんは国民
 のつらいことを見てつらい思っている
 いて、国民を助けようとしても皮肉がとれ
 たりするのだと分かった。だから兵隊さん
 はとてもつらい思っている国民を助けよう
 といっしょうけんめいに働いてくれているということや



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回の原爆先生という授業は、とても
大きな体験だったと思います。

少し生々しいというが、シリアスな表現
もありましたが、ひさい者にとっては、
それをはるかにこえるおそろしさを生
で見えて感じていたという事実は、
信じがたいですが受け入れ、もう
二度と、世界で原爆を使用しては
いけないということをかたく心にや
きつけておくことが、とても大切なんだ
など、あらためて理解しました。

今は歴史で明治時代をならって
いて、それからだんだんと戦争の時
代になっていくけれど、その時の学習で
も、今回学んだことが活かせること
とても良いと思います

このけいけんをむねにきざみ、しやう
来もこの考えをおし進めないようにした
いです



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して原爆とは思たよりもさんくじ、おそろしいと言う事ばかりでした。原爆(言う物)が何個も何個もやってきて自分は経験してはいないけど先生の話しを聞いてみわいそうと思ってきました。そしてどうしてかわいそうかと言いつつ、日本は原爆をおとされた事が無いから原爆をおとす。このような事は日本人や他国はありえないと思うでしょう。ほくもありません、と思っています。

この勉強から、人間とは、動物よりもおそろしい生き物で(悪い事をする人)殺人よりもさいいていな事をするのが、アメリカ人なんだなと思いました。ほかに、も原爆先生から学んだ事は、はい、あるけどそのなかで心に残った事を話します。心に残った所は「原爆は太陽よりも熱い」と先生が話していた所で太陽の表面は、6000℃を越えたくらべ原爆は、7000℃を越えたいし人間よりほたかたちとしてもおかた



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこウ

表

名前は裏面に記入してください

原爆は熱原から放射線とかたり
 色んな恐しい本類の?も持っている+2
 思った。火暴院した時には大島からい
 った+2と?いう?し?ができるのか?ひ
 りした。?うけ?き?の強さが?も速
 い?と?、それを?人が?た
 +2?思った。また、放射線が?、
 う?と?、原爆病に?てしま
 う?と?だけ?わりの?想
 つか?た。原爆は?だけ?
 人+2に?を?ることができるの
 ?お?いた、?人+2に?を
 人?成功させた昔の?が?に
 なかった。?人+2?を?したの
 が、?と?原爆を?たり
 お?して?いた?思
 2、+2?の?た?か
 ?いるのか?と?か
 た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

12/2

正直リアルすぎてこわかった。広島と長崎に原爆(原子爆弾)が落ちた。原爆が落ちた事によって「多くの人々が世にならな」などあまりよく知らなかったのもあってよりこわさが増した。けど「あまり知らなかつた」から割こわより、実際に原爆先生から話を聞いたり、義三さんからのビデオメッセージのようなものを聞く事によってよりわかった。現代では考えられない様な事が約70年前に起こったという事を生々しすぎるというも過言ではないくらい生々しく現実を教えてくれたので安野先生が言っていたように今日の事を一生忘れないようにしたいと思はれた。また、広島に行く機会があったら広島平和記念資料館に行き、一目でも原爆ドームを見てみたいと思つた。黒いかげの写真が映しだされそうになった時、考えるより前に目をつむっていた私は全て見る事ができないかもしれなけれど、未来の日本をせめていく上で昔どういふ事があつたのか、少しでも知りたいと思つた。また、今のAI情勢がはびこり、「核」を使うだの使わなかつたの持てるニュースが世の中に出回っているのをうけて、「使つたら大変な事になる」と比較的軽く受けとめていたけれど今回原爆先生の話を聞いてそんな軽いものでは全く人の命が何千、何万もはられる切大と知り、だからニュースでは「核」について何かあると大に大に的取り上げるんだと知つた。昔に原爆が落とされ多くの人々の平おんと夢がうはわれた事を次の世代へ語りついでいきたらと強く思つた。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分は前、沖繩に在る。ひらきぬのとうろに行
 って戦争について学んでいましたが、この2日
 間で広島、原爆のおそろしさを学んで、このひら
 きぬのとうろで学んだ事と比べて書きます。→ 共通点
 として、感じ方について言います。自分も同じ名で
 して、原爆が落ちた時、苦しんで死ぬか、早く死ぬか
 とどちらがいいかとなった時、どちらも早く死ぬ方が
 良いと言っていました。また、前の事だけだと、苦しんで
 死ぬのが本当にイヤだとおぼし、と本だけ苦しんだ
 事が体感出来たかといふと、つらかったと言った事が分
 りました。他に毛手の皮がぼろぼろむけ
 たと言った事や、苦しむ人の声をどの話を聞いて
 言葉が出なくなりました。そして今の日本は
 戦争もしていなく、平和な国だと、改めて
 分かった話を聞く前はこんな事考えた事
 とはなかったけれど、少しづつ生活にも出て
 来たので、2日時間では集まった日数もな
 く、むしろ得する事になったので良かった
 と考えました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

初めは、原爆という非人なことでぐらしか
思っていたが、「14万人が死んだ」ときいて
びっくりした。ぼくは、アメリカがロシアに
日本をとられる前の行動でロシアの社会主義国
にならなくてよか、たとえ軽く思っていたが、
14万人、長崎もたして20万人ぐらゐの人
が亡くなり、そんな思いはゆるされないと思
った。け、ま、ぼくは、今の自分、今の日本
がこうだからだ、と思っていたぼくは、反省し
なくてはならないと深く思った。原子爆弾
の中心温度は7000℃で太陽の5000℃をうまわ
り、ものすごくあつく、こんな中に人間がいたら...
と考えると心がいたくなった。今回、原爆
について教えなくてもアメリカがや
るさあむることをしている、「戦争」とい
うもののせつなさが分かった。ロシア
がつかうが、といわれているが、つかあ
ないでほしいと思った。おしえていただいた
ことを生かして、これからの人生に刻んでい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回の特別授業を受講して改めて原爆の悲惨さを知り怖くなりました。義三さんは戦争に嫌いな思い出があるはずなのに手記を残してもう絶対に戦争も起したくないという思いがひしひしと伝わってきました。二班が元安川の死体の焼却を行っていた場面では、私もおそろしく感じました。また、原爆が落とされた場面ではリアルに表現されていることでより怖かったのでこの怖さを私にもみんなに伝えなければならぬと決意しました。被爆者がうてを前方にたらしめているのがなぜかわかり、かわいそうだと思います。義三さんがトラックの荷台にのせてあげようと手をさしのべたと知り、私だけたさ恐ろしくて逃げたほうかも知れないのに義三さんはとてもやさしい方だったので、だめ、と思い見習って困っている人がいたら必ず手をさしのべようと思いました。また、数値化された原爆で悲惨さを改めて知りました。地表は約3000℃にもなり、表面温度は太陽の表面温度よりも1000℃高いと知り、水がぐしゃんと蒸発してしまうことで炭化して消えてしまうような感じになりました。また郵便局のトイレの中にいた人が無事でよかったなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

名前は裏面に記入してください

私は戦争の事に対してあんまり理解ができていなかっただなと思いました。ひふがするすると取れてしまう体が黒くこげてしまう。中でこのように真赤になってしまう。みんなが生きたいけど生きれないというつらさがすぐ伝わりました。私は、何不自由なく生きているけど自分が生まれるずっと前にこなつた。舌に悲しいことがあると私はすごくしあわせなんだなと感じます。昔の人は戦争の時5人に2人が死んでしまうということにとてもびっくりしました。海にゆでたこのような真赤になっている人たちがいたということを知ってなんとしてでも生きのびたかた人たちがなんだなと思います。自分がその場所に行ったらとてもこわく毎日立てるんだらうなと思います。その場で爆発がおきたときも今日暗だけでもすぐびっくりしたし昔このようなものが空から急に落ちてきたと考えるとすごくこわいです。女の人の足かけかはなんとかなおせても手をおろしながら歩くときわきがとすれて痛いから手を前に出したり3000℃の熱さにたえられず服をぬいで川に飛びこむ。これをした人は



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今まで原爆の存在は知っていたけど詳しいことまでは知らなかった。実際に話を聞いてこれほどに残酷なものだということを知り、悲しくなった。特に「街で人が倒れていたし、ふれただけで」ひびが崩れるなど聞いた時には、どうもただけでも悲しかった。17という若さで被爆地を訪れ、まだあまり見たことのない死体の処理や倒れる人の様子を見るのは、飴だ味方にもやりたくない事だと思った。原爆のいりぐちが太陽よりも熱いときいた時は本当にびっくりした。これより70年ほど前に火がつけられていたという話を聞いたとき、的だし、何かがこれを火災の原因として、この地におとすということに本当に信じられない。またどこに落ちたかなどを複数考え、天候などのケースもこういっているのは、良くないことだけれど、洗ったなどというふうに思った。

もう二度とこのような残酷なことがおこってほしくないと本当に思うようになった。今回ただきくだけでなく、将来に昔どれほどひどいことがあつたかを伝えていけたらよいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、原爆の事を名前だけで、くわしく戦争の悲しさなどを知らなかったけれど、今回の原爆先生の授業でくわしい事がわかり原爆に対する気持ちが変わりました。また、原爆が爆発した時や、地面にとうたつたときの爆発の音をリアルに表現してくださったのでとても想像しやすくてこわかったけれど勉強になりました。私は、「助けて」と言われても目かけたくても助けられない、兵隊さんのくやしさを悲しみがよくわかりました。また、原爆のお話をきく前からずっと日本はなぜ、アメリカはなぜ、世界はなぜ戦争がおこしたのかと疑問に思っていました。お話の中で何度も、はたが「ずるずる」とはかれるという言葉がでてきて想像できないほどの痛みや苦しみがあつたのだとわかり悲しくてこわい気持ちでいっぱいになりました。戦争は絶対にしてはいけない、ものごとを改めて思ったしその戦争や原爆でたくさんの方が命を落としてしまったのでもうこれから絶対におこさないでほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆というのよしても悲惨なものだと知っていたが、特別授業を受けてよりひどいものだと実感した。特に実体験の話を知ると、昔や雲などもぐわしく知るこゝか、てきおそれさをも痛感した。そして、\$29,おこな、有様にし(広島県産業奨励館)についてぐわしく知るこゝか、てき、たい体験だったと思った。さらに、第二次の日本では若い兵に徴兵があり、義三のように老人たちもかそれさをも目の前で実感したのだと思った。次に、原子爆弾についてぐわしく知るこゝか、てき、た。原子爆弾は重力によって落下することや、はくはしたときの温度が、驚くといもて100℃と、低いところでも700℃に達することを知りおどろいた。そして、義三が死体を運ぶときの苦しみや悲しみなどの感情、原爆投下後の広島の人々とかかりアリの表現を見せられていたので、原爆に対する思いが深まった。この話を聞いて原爆について理解が深まったし、広島へ行って、遺品などを見たいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆はアメリカ軍の実弾として広島や長崎に落としていて、そのせいでたくさんの方が命を落としているので、おそろしいと思った。

原爆は太陽よりも高熱で人や物をいっしょに消しちゃってしまうということがこわいと思った。それによって人間の姿ではなくなっているということがより実感しやすくもっとリアルに感じこわかった。また読み聞かせの時に原爆の音などもリアルで、聞いていて教科書などで読むよりもこわさを感じ、その時の兵隊、広島の人々はとてもこわかったということが分かった。原爆は、どんな人も問あずきなけかなどをしてしまい、死んでしまう人もたくさんいると知り戦争、原爆が無い世の中をつくらせてほしいと思った。そのために自分たちも原爆、戦争のこわさを知らせていきたい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の怖さや危険さ、また人の命を簡単にうばってしまうという乱ぼうかつ残虐な兵器だということを改めて確認することができた。また、音などを口で表現してくださったために、その場にいるかのような臨場感や、音の大きさを追いかけることができた。そして、今までキノコ雲という言葉は知っていたが、どうやってできるのかということには知らなかった。知れて良かった。さらに原爆の候補となっていた広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都というも都市の特徴や、天候で落下させる都市を決めていたということも教えてくださり、ためになった。最後に、くわい情報や今では滅多に聞けなくなっていたお話をしてくださりありがとうございました。最初に書いた通り、原爆の怖さを改めて知る事ができた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分は、原爆について、広島と、長崎に、おち、
たくさんの方が死んだということしかしらな
か、たが、今回授業を受けて、さまざな
なことがわかり、理解が深まりました。たと
えば、特に、理解したことは、はじめに爆
したときはまだ死んでおらず、熱風によ
って死んだこと
や、心がけられたということです。

授業を受けたことにより、尊敬(原爆)によ
り興味を持つことができました。

また、自分がいばとされた人や、亡くした人の子
供だらっらいはなしをしないと思いますが、
原爆先生は、後世に伝えるために、はなして
感動しました。

自分は1度、原爆ドームには行ったこと
はあるが、原爆資料館には行っていな
いので、1度いき今回の話をかき
見てみたいと思いました。

今回、原爆の話をしてくれて、ありが
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、この話を聞いて、惨さというか、表しづら
い生々しさか底に見え隠れしていて、気味
が悪かたです。しかし、その気味の悪さが形成
する、「繰り返してはいけない歴史だ」といった感
情が段々と現れてきました。そして、人間の
命も人間が駆除されるような害獣、害虫たちと
同じ重みのものであると気付きました。

そして、それに対して心が跳ねる...という
震え、恐れのような感覚がしました。それがか
寒さ以上に震えました。

また、クラスメイトから関心のないふうなふざけている
な死者を冒瀆するような発言が聞こえてきて、
「毛や毛」に憎みました。しかし、先に書いたように、
人間の命と他の虫や動物も人間と同じ命だと
気づき、給食を残すことなどは、命をなげすめて、
発言より数倍命を汚しているのだと戦慄
しました。しかし、「あれか、人間以外も様々な命を
うばっていったと考えると、もう起こしてはいけない、
そしてその「理由」も広め、後世につたえていきたいと



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はもともと原爆についてあまり関心を持っていなかったり知らなかったのですが、今日の原爆先生に教えてもらったことを、頭に入れながら社会の授業などでいかせるとうれしいです。私は特に授業で話してもらった原爆を本当に体験した方のお話が一番印象に残りました。その中でも、 7000°C の熱をいかに受けることが今では考えられなくて、びっくりしました。私なら、その熱さにたえられないと思うし、そもそも太陽の表面が約 6000°C で、 1000°C の差もあるが、つのに、その上をさす熱さだから想像すらも出来きないけど、当時原爆を体験した人は、すごく痛かったと思うし、大切な物や人がなくなったりして、すごく悲しい思いをしたと思うから、今日体験したこのことは、ずっとわすれないで、大人になっても社会でも



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業も聞いて、思ったことは、
 この原爆の話が、悲しいと思いました、
 なぜなら、人が原爆で死ぬなんて、気の毒だと思いました。
 今世界でも、色々な国が戦争のついでに
 かわいそうに思っています。なぜなら、子どもを殺して、
 家族がなくなる、たり、自分たちの家が壊れて、
 本当にかわいそうに思っています。ぼくは泣くほど
 悲しい気持ちでした。大切なことですから、
 このように、悲しいことは忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わたしは正直にいうと、話がけこう重たくても
すかしいを感じる部分もありました。ですが、皮ふの話とか
きず口の話は分かるはいても想像するだけでフロテスクよ
かんじがし、想像できないほどの現実のおそろしさをかいま
みた気がした。中ほどの原ばくにかんする知きな比をきく
かぎりでも想像をせざるよりは温度や人々の苦
しみが伝わってきてさらにおそろしさを感じた。

これらのことから、これからの世の中で、核兵
器^四などを使った戦争、人々の命を危険にさらしてし
まう戦争はせつたいにしてはいけな^いと思った。

また、今回の講義を受けて、ゆいいつの被ばく国
である日本が、子か子バ、次の世代へと伝えて
いく、記おくそうめな^いと、いうことが本当に
大切なのだと、実感した。また、わたしも原ばく
のおそろしさを心にまげみつけ、今後ともわあれず
に、日々を生かしていきたくと思った。今回の
講義を受けることができた本当によかった。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆めことをあまり考えたことがなくこの授業でその原爆のおそろしさを実感した。このただの4枚の黒い物体に24万人の命がうは"われたことにおどろいた。そして京都に原爆をおとさないで京都の文化を海外は大事に思っているんだなと感じた。すこしもどろいけどあの日本人にとり始めて見るあの黒い物体で人の生活をくるわせてしまったそしてこの技術をなにかいかしてほしいと思った人の命をうはるのでなく世界のためにとという行動をしてほしかたなと思ふ。そしてこれからは原爆や争いなどのない豊かな世界にならしてほしいだからこれからはわれわれが"がんまんないといけないうんだなど実感して良い経馬免になた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生の話を聞いて、本当に原爆の恐ろしさを知るとともに、戦争の悲しさも知りました。今日以前にも、原爆についてのことは知っていましたが、体験者だからこの生々しい表現などにより具体的に恐ろしさを知れました。何より原子爆弾の凄まじい威力と、これによる広島市の被害にまじりかまじりか軍の命令で広島市に行きつけに熱風とよばれた波にまじりかまじりか想像を絶するほどに助けを求め、来ても何も出来ないうつろさに心が痛みました。また悲しさ以外にもB29の出発日、動向など言画的なことも分かれました。そして、原爆にまじりかまじりか私たちの任務に責任を感じてやれとが三太夫を導きました。今回の話を聞いてから広島にあった島や川、など軍系にも看見地と思っていたものが、急に戦争の悲しさを物言するものだと、義三太夫が命がけでこの思いで歩んできた所なのだと実感しました。今回、戦争の悲しさを物言に知り、これから生きていきたいと思ひました。話を聞かせて



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の事は元々あったのは知っていたし、とてもおそろしい物だとも、わかってはいたけれども、被爆した人の話や、あつに爆発でやられてしまった人達の話を見ると、心の底からつらく、話を聞きたくないと思ってしまう。それと同時に原爆の事を今までのように、「こわいものだけと、自分には関係ないし」とではなく、「たしかに場所や時代は違えども、原子爆たんはとてもおそろしく、あつはならないことだ」と思えるようになった。

原爆の事は授業でいすれ教えてもらうことがあるたが、今回の特別授業ほどくわしく聞いて理解する機会はおそろしくなかった。さうと思いい今日の特別授業を受けられて良かったと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、社会などの勉強で原爆のことを知っていたつもりでしたが、原爆先生の特別授業を受講して、今まで知らなかった原爆のおそろしさや、知識を知れました。
原爆のことを知れても、それを体験した人ではないとわからないような原爆の被害がわかった。
リトルボーイの爆発が太陽よりも熱いことにびっくりしました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生が表現した爆発音で私は震えが恐怖のあまり、止まりませんでした。また、この恐怖を実際に体験すると思うと何倍も、何十倍もこわいんじゃないかと思ってもっと怖くなりました。私は、原爆が投下された長崎と広島のことをよく知らなかったため、原爆先生の話を聞いてとても心に残りました。義三さんがビデオで言っていた言葉で表現できないほどと言っていたことが話を聞いた後でも私の心に残っています。原爆先生の話を聞いた後私は考えました。「今の自分が居るのはどうしてだろう」と。自分では理解できないほど大切にされてきたいのちが、今の自分の中にあると思うと、この守られてきたいのちを大切にしようと思いました。原爆先生のおっしゃる言葉では表現しきれない恐怖などをこれから、未来を生きる人々に伝えていければなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

ぼくは、原爆先生が、義三さんの体験を話すのをきいて、大勢の人が無事に亡くなっていたことが特に印象に残りました。それは、「ゆてた」このようになって「皮が剥けこげて」「自衛化」あとかたもなく、「皮がずりおきて」「うじ虫が 食いこきこ」のように、戦争のためなら人を傷つけてしまうことや、人を無理にそうさせてしまう戦争の残こくさに心をうちてしかえたからだと思います。また、ぼくの母方の祖父は被爆者です。なので、今まで原爆のことについてはなんとなくは知っていましたが、原爆先生に教えられたほどくわしくは知りませんでした。ぼくは、人として、被爆三世として、原爆先生にきいたことを、一生忘れないでいたいと思いました。また、実際に広島に足立輝人を見て原爆いらいをひと目みてみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は最初は少しあまく見ていたけれど
 原爆先生の話しを聞いてからは原爆
 はものすごく危ないしあまく見ではいけな
 いと思えた。あと5人に2人は原爆のせいで
 死んでしまっていてざんねんだと思ったしお話
 の中であねをたすけるためにたすけをよんだ
 弟が死んでしまったところからとくにいんしよ
 うにのこっているしざんねんだと思ったのは
 ほくだけではないとも思いました。
 それに日本は原爆をちてはならぬい
 という考えをうめたしたのは原爆の
 おかげだし日本は原爆を持たない
 という考えにほくもさんせいでそれか"もっ
 ともいい考えだ"とほくは思いました。
 さいごに原爆をおとすことはだめだし
 せんそうをしてもなにもうみださぬことだけ
 ではなくかなしおんがらぶんでしまうの
 でせんそうはせうたいにおこしてはけ
 ないこととも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

特別授業ありがとうございました。私は原爆先生の特別授業を受講する前は原子爆弾のことや何が起きたのかなんにも知らない素子でした。ですが原爆先生の話を聞いて原爆が落ちて陸軍の人たちが9日間のあいだこんなたくさん悲しい出来事、悲しい劇の様子だ、たりが原爆先生の話と義三さんのビデオで泣きながら話していた様子から、すぐつらさが伝わってきました。私もユーチューブとかで原子爆弾にひびくるとどうなるのかとかの動画を見たことがありましたが改めて話を聞いて頭の中で自分が原爆でどかたなくなり、黒いしみだけになると思うとゾッとしました。後原爆を落とすころはいな、た者陸で横浜が入っていたのを資料で見ると横浜に落ちたとき私たちがどうなっていたのが思い出しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほとんどもあまり原爆のことを知りませんでした。
 しかし、本当の話を知ると、どれだけたくさんの人
 が死んでしまったのか、よくわかりました。
 原爆が来た時の音なども聞きとりはできな
 かったような音でびっくりしました。どこに原爆
 が落ちたのか、その時どんな場所だったのか
 もわかり、原爆ドームの元の名前も知りました。
 京都が学者などから強くおそれたけど、
 なせ、京都市は夕焼けた、たのもわかりました。
 京都は昔からの歴史があるから原爆を
 おとしたためたのです。でも、広島も持たせからの
 ものもあると思うけれど、京都に比べてたがあまり
 ないように思えます。しかし広島は、原爆が
 おちたから、こころ火々に戦争のこゑを伝える
 ことになりました。そして、平和の大いさを
 伝えることになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

かみなりの音がとてもリアルのように感じてとてもすごいと思いました。げんじばくたんがおちてきたぬい時代の人々は、とてもつらかった、とても不慮、不安、安全じゃない。ここまで考えると自分もこわけてにげたくなるような気持ちになり、それがとても心に残りました。たった、(はつ)のばくたんでもとんでもない多人数の人々が大けがをしたり、死んでこの世を去る人が数えられないほどいることが分かり、その人々の気持ちがとても伝わりました。にげたくてもにげれないというがまんをしてきた人々がとてもすごいと思いました。死にゆく人々の気持ちも考えるととてもおそろしくてもしつらそうな人々が現れたら、自分は、すぐに目かけに行きたいと思いました。こんなつらかった人々ががんばって生きた人々は本当にすごいと思ひ、自分もこれを聞いて最後まであきらめずに次へと進むことがとても大切だと思いました。このお話を聞いて、自分もこの時代にいるのかと、とてもぞっとしました。あきらめずにがんばろうとした人々は「かっこいい」と感じました。一人ひとりが協力し合っていたり、どうすればいいのか、ばくだんが落ちてきそうな場所を予想をしている人々が本当に素晴らしいと思ひ、自分も何が何でも協力をしたいと感じました。もし自分には関係ないと思ってもまた日本にも戦争が起きたとしたら、このぬい時代の人々も糸内得して、この方法を使うのもありで、これを考えると、

うら



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、祖父が長崎生まれで小さい頃からよく原爆の話を知っていましたが原爆のおそろしさや今回の授業でよくわかりました。た、た一発の原爆で何人もの方がせくなられたり、被害に合、て、今でも後遺症として残、っていたりとおそろしい現実も知り、今まで思、っていた感情や気持ちもなくなり、頭が真、白になりました。このようなおそろしい現実を後世の人たちに伝えなくてはならないという気持ちになりました。どんな苦しい状況にあ、っても、未来のために復興作業を続けてください。たよしそ、うさんたら兵隊さん感謝したいです。このような誰の幸せにも得にもならないおそろしいことは、もう二度とあ、ってはならないものと、実感しました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業を受け前のとき、
原爆はそんなこわいのものはいりませ
ん。太陽の表面温度は 6000°C 。で
も原爆の温度は 100°C 。音速の速さ
は $340\text{m}/\text{秒}$ 。でも原爆の衝撃波の速さは
 $440\text{m}/\text{秒}$ 。びっくりしました。被爆者数は24
万人。でも当時、広島の人口は35万人だけ。幸
存者人数も21万人だけ。

なんで原爆が存在したか、なんでそんなあつ
くないの物があるのか、なんで世界は戦争が
おこるのか。やっぱり平和の世界がいい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は、原爆先生の話を聞く前は「原爆はただの爆発だ」という軽い気持ちだったけれど、広島に原爆が投下された時の様子や原爆先生が爆発した時の音を口で話してくださった時に「原爆なんて」とあまく思っていたり話を聞いているだけでものすごいきょうふを感じました。原爆先生の話の後半で、「熱せん」の話がすごく頭に残りました。東京スカイツリーほどの高さに太陽よりもあつい物がおとされたと聞いて想像がつきませんでした。ただでさえ太陽に近づくとも全かがやけてしまうと知っていたからこそ想像がつかなかったけれど、被爆者の方たちはその想像を越えるほどのことをまのあたりにし、「なぜ自分がこうなっているのか」なんて考えるひまもなく亡くなられてしまったということも考えると、もう二度このような「原爆」があってはならないと新めて実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆をよいげんした者がびっくりに本物だったらびっくりにころが
ころいだころなど想像ができたころ、ころの原爆を
100~500kgくらいなのかなと思っていただけに4tはあて
びっくりにした。

原爆をおよぼす候補で奈良、鳥取、京都が入れあると
思ったら京都が最初おさまっていると知りながら、
びっくりにした。

方にも丸い玉が7000とで太陽よりあついと知りながら、
丸い玉の中心は100万と書いてありびっくりにしたし、600m
上空にあっても地面は3000と書いていて、原爆は直径5km
と聞いて七割ったころ、5万人中14万人と聞いて原爆はころ
アはいんだなど分った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今まで原爆は他人事自分には関係ないと思っていました。でも改めてそのことをすると、原爆は絶対つらかっためかなと思ったり、たけを求めてもたすけてくれない人がいるのを見ると他人事としては思えなくなりました。どれだけかわいかわかかった。皮がはがれおちたり大やけどをしたりそんな痛みを実感できることはほとんどないと思えばすこしでもおかれるようになってみたいと思った。自分も昔だけけどすこしやけどしただけでそうとういれがっつしたのにそれよりいたいなんて想像もしたくないと思った。実感はなくてもそのかわりだけでよかった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/2

私は、原爆先生の貴重な話を聞いて、原爆の怖さ、悲
さんさがよく分かり、知らなかったことを知って、しょうげきを
受けました。原子爆弾が落下した都市の人々がとれた
け怖く、辛く、苦しかったのか、そんな人々を少しでもすくお
うとした人たちが、どれだけ体をはったか、とれただけの
悲さんな姿を見て辛かったか、自分で考えられない
ほどの苦しみを思うと、悲しく思いました。原子爆弾の
温度、勢いなど、今の太陽よりもずっと熱く、どんな
高い建物よりも高い、そんなものが落ちてきたこと、
熱線、しょうげき波、放射線など、さまざま悲げきが
人々をおそい、生き残っても、原爆症など、と死んでい
ってしまったさまざまな人たちのことを、忘れたくないと思
いました。また、そのように原爆先生に教わったこと、
死んでしまった人たちのことを心にしまい、自分や周りの
人を大事に生きていこうと思いました。貴重なお話を
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1

きのうの話を聞いて原子爆弾のおそろしさを
 実感したし、びっくりしました。原爆の被害を
 いままで知らなかったのが今回知ってよかった
 けど正直想像よりも全然こわかったし、
 大変そうだと思います。広島の中を通らで
 ると兵隊さん助けると、ほぼ全身が「やけど」
 で、ぼろぼろになっている（じょうたい）の人が
 いっぱいいたと思うと、すごくこわいと思っ
 たし、今自分たちが（じょうたい）で生きてい
 ることがすごく不心義（ふしんぎ）になっ
 たし、どういふ（じょうたい）でか
 んばって生きていた人は
 どういう気持ちで、たりど
 のようなことが出来るの
 だろうと思います。あと、
 体があちこちから出てく
 ると思うと、すごくこわ
 いし、生きる気力をなく
 しようになりそうだと思
 いました。昔の人はどうい
 うことをいっしょに見て
 きたかと思うと、信じら
 れなくなりました。今日
 の学習を通して、も、と
 一つ一つの命を大事に
 してほしいと思います。
 たし、原子爆弾はもう使
 われてほしくないと思
 います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日の原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾には、熱線、衝撃波、放射線という3つの力があり、それが投下されると、投下された地域は鉄が溶けたんにとけてしまっほどの温度になって人間がとけてぼろぼろの姿になることを知りました。そして、原子爆弾のこわさを改めて知りました。さらに、広島に投下された原子爆弾は、「リトルボーイ」というもので、それは、B29爆撃機「エノラ・ゲイ」によって投下されたことが分かりました。リトルボーイは投下された後、太陽の表面温度より高い温度になって広島をおそったことを知ったので、題名の「7000度の少年」というのは、広島をおそった原子爆弾であるのと理解しました。今回の授業によって、原爆のイメージが変わりました。そのため、ぼくにとって原爆先生による特別授業を受講したことは、いい体験になったと思います。また、この原爆についての授業は、忘れたいようにしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆は、いっしょに何人もの人を殺してしまっ破かい兵器で、とても危険なものということがわかりました。また、例軍は日本を破かしたり弱ために、原爆投下都市の基準などがあつたが、京者市のよに、千年の都のよつた世界でも重要なところを守るという思いもあつたことがわかりました。また、原爆は人々の幸せや、建物なことをおす、悲しみなものだと知れたので、平和を作ることが大切になってくると思つてきました。太陽より熱いものが、600mくらいにせまってきてしまつたら、人間も火傷をおつたり、死んでしまつたり、皮がホロホロになつてしまつたりと危険なので、原爆や水爆などの兵器を持つた、使つたりすることはあてはならないことだと思つてきました。原爆が落ちてからしばらくたつても、放射線や、原爆症などで苦しんだりして、5人に2人が亡くなつてしまつたことを知りました。これからは、平和をみんなが守つたり、つくりだすことを思つてきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

はくたんの外周が7000℃もあって太陽よりもあついというのを知った時にビックリした。人が太陽に近づくとすぐにとけてしまうというのを知ってたからそれよりも1000℃もあつい物が地上に落ちてくるとなるとすごくこわいと思った。今の日本はアメリカと協力してるけど昔はアメリカのはくたんにあつてたくさんの人がたくなつた。たんと考えると少し複雑な気持ちになった。戦争がきっかけで大変な事というのはそごご知ってたつもりだったけど、あらためて聞くと想像以上にびっくりしてこわいものな人だなと思った。自分でこれはこういうふうなふうなかな。みたいな感じで想像していたけれど、自分では考えつきまじないような時もある。それを実際に見てみると、すごくこわくてどうしようもなくなるんじゃないかと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/2

原爆とは、このような爆弾が何個も投下されたものと思っていたけれど、3.12mで約4tもの原爆が投下され、地上から約600m、横幅が約200mも広がったものが爆破したと思うと、とても恐く、絶ぼうに落ちあふれるだろうと感じました。

衝撃波の速さを聞いて、とてもおそろしかったです。

毎秒440mで、音速は340m/秒で、音(爆破音)よりも衝撃波の方が速く、絵画などでのシーンを思い出しました。前まではそのようなシーンは絵画やアニメ、マンガとしての工夫だと思っていたけれど、今回原爆先生の話を聞いて、実際でもこのような現し方が起こるということが分かり、情景が思いうかびました。

義三さんの思いがすごくて、助けたいのに助けられない、助けたのに自分がふれたから皮ふかをとれたということが、義三さんの心からの思いなんだ、辛さなんだなと感じました。

もう一度と原爆は使ってはいけないと改めて強く感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆は、思っていたものよりもはるかに悲^{しみ}んで、強い力を持っていったことが分かりました。この爆弾によって、広島市の人口のうち24万人もの人が被爆し、そのうち14万人が亡くなり、死亡率が40%もあることにおどろきました。原爆の中心は100万℃もあり、外も7000℃もあるため、真空状態になってしまふほどの温度であり、それによって発生する衝撃波の速さが毎秒440mもあり、音速よりも速く、原爆を放った機体にもとどくほどであったことに、原爆のとても大きく大きな力があることを感じました。敵国であるアメリカが、原爆を放つ地域をただ大きな都市にただけではなく、日本や世界の将来のことも考えているなど思いもしなかったもので、とてもおどろきました。このような貴重な話を聞いて、より学習を深められたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は本で原爆のことを読んでいたけれど、今回ビデオで実際には体験をした人から聞いてその話しこくさがよく伝わりました。こうしてかなしい思いをするだけでなく、この世代へと語りつぐことで意味があるんだと思いました。原爆のあつさやしゃうけき波、投下都市の条件など知らないことを多くおしく聞いてその時の人の思いをおえろしさがそうぞうでき、私もああ思いになりました。この知識をもつていることが大事ななりましたかと思いました。この知識と思いき次の人々にならなくていいけたらいいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは前までは原爆はだんといふことは
 知っていたけれど、あまり気にしてはい
 ませんでした。しかし今日の特別授業
 をきいて原爆のいかに怖ろしいのか
 二度とこのおなことがおこらない
 ほしいと強く思うようになりました。
 また、原爆心地の温度は
 3000℃になることや、家がこわれている
 ことを知り、原爆のいかに怖ろしい
 おそろしいと思いました。そして、この
 原爆にあつて亡くられた人を追とうする
 ために広島を訪れ、いれいひに手
 を合せて、原爆資料館に行き、
 原爆はどのおな物でもどのお
 な仕組みをもとくかく調べたり、
 放射線はどのおな物質でど
 うして人の体に害をあたえるのか
 ということも自分の目でたしかめに
 行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今までは原爆というものは知っていたけれど本当のこわさというのには知らなかった。なので今回のお話を聞いて原爆の強さ、原爆のせいさんさ、落とされたあとの町の様子がくわしく分かり、原爆へのとらえ方が360°変わった。今のウクライナ戦争にも言えることだが、そもそも戦争というのは本来あるてはならないことであり戦争をしてしまうことで罪のない人々の命がうばわれてしまうことはあるてはならないことであると感じた。話を聞いたことで広島市の当時のせいさんさが身をもって感じられた。いつか絶対に広島そして長崎に行ってもっと原爆のせいさんさを知っておきたいなと感じた。核兵器というのは持ってはいないもの、多くの人々の命をうばってしまうものである。この地球からはいり絶えなければならぬと思う。広島、長崎に落とされた原爆で亡くなられてしまった方々に対して
ご冥福を
お祈りいたします



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅくわう}の特別授業を受講して

表

私は、今回原爆先生の授業を受講して、原爆によ、て苦しんでいる人がいるということは知、ていたけれど、なぜ苦しんでいるのかということは知らなかつたことが多かつたので今回、たくさんのか、ことを知ることかできてよかつたです。先生が、マイクで原爆がおちる直前の音を教えてくださ、た時に、こんなにも大変で、たくさんのか、人が困、ていたのだということが分かりました。

今、私たちが生きていること、不自由なく生活できていること、そしてこの世にせんざいしているというすべてのことを、大切に思、てこれからも生活していきたいです。

今日は、私たちが生きていく中で、必ず大切なか、ことを教えてくださ、り、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

自分は原爆という言葉は聞いたことがあっても原爆
 のことはよく分らないし名前も知らないしでもその時
 たらたのはこの原爆先生の話を聞きおちたらこの聞く前
 の自分とはぜんぜんちがう名前が「リトルボム」がはたかく
 重くてたからすくく重がおおきくて少しこのリトルボ
 ムは二れほど強いんだとあかてよからたてまえて話を聞
 いては自分が一番おとろけたのは温度で原爆か太陽
 の表面温度6000℃(にたして)7000℃としら1000℃ものまか
 くと聞いて心の中でおこしくりした。最後に出
 てきたのが広島の人口が35万人301に被災者は24万人
 死亡数14万人で死亡率は40%で5人に2人は原爆
 で死んでほて原爆にちて日本はあほと。死んでして
 このときは大変だばと思はした。自分は原爆を落と
 すのは真下にならたさ落すのかと思はした。リトルボムは
 約4km先の高さ9632mから落としてして37万人と目標
 地点までしてはいるので落とせばすく計算されてはいるん
 だなと思はした。また13人などころとてやして
 たら他の果ではこの方になてはてはいるのか見えて
 人まうになると思はたまた見えてはいると思はした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は話を聞いて、今まで「原爆」という言葉を
 聞いてきたて。こんなにおそろしく、深くな事とは
 思。ていなが、たのひとてを納得できなかった。ててま
 と人なごとかとていうと、人が火死けたら、死んでい
 くよかたを見て、どんなにこわくておそろしいよかか
 自分てて想像できなかった。いたのて本当にそんな
 ことかあ、てはいいのかと思、たかやです。

また、話を聞いているうちに、この話が現実にな
 る、たのが、何かの物語のようにありえないとほ
 かり出てきたので、(言ひじが太はくはりました。

話を聞いていくうちに「6000」の「今年」の意味がわ
 かるようになった。

何とそれと同時に原爆者のことか頭にうかめ
 頭が真白になりました。

原爆が落ちた時の音や、人の声などかとかくるおかり
 たい想像出来るか、たてです。

この授業を通して、前よりて、原爆の苦しみも定感
 できるか、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくはもともと原爆のことが、すごい力がある
 けれど、わかっていなくて、今日の受講を受けても
 理解を深められた。特に原爆が上空600mで
 しか7000℃という太陽より熱いものが爆発
 したんだなと思うと、当時の人はかなり怖
 く、これなしでわかっていってたんだなと想像でき
 ない。それによって原爆は爆発するだけでは
 なく、衝撃波というものすごいものが家を破
 壊していき、さらに熱風がおそいから、ことにより
 川の水が蒸発してしまうというなどは
 7000℃の温度と熱風という言葉だけでわか
 かりました。これからは被爆者としての尊厳
 となった人などのしるしをついで、次はほ
 んとが原爆の恐ろしさのようなことは二
 度と起こさせないよう、後世に伝えたい
 とも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆というものは知っていたけど、威力などくわしい事が、実際に体験した事のある人の体験も聞いたことがなかったのでも勉強になりました。原爆の温度が7000℃で6000℃の太陽よりも熱く、物体が高さ600mまで近づいて爆発していたことでもおどろきました。また、被爆者は皮膚がただれていたり、苦しくもがいていた、爆心地の近くにいた人は本と形もなくなったり地ごこのようになったというよじごうさんの体験談や証言などを聞いて原爆というものはとてもおそろしく、二度と投下されてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

しゅこ

表

原爆のお話しで飛行機機の音や爆発の音を再現したときにあの場でも十分おどろいたので、実際はもっとすごい、こんなものではないのだらうと思うとしても心か痛みました。また、実際に原爆を体験して後世に伝えてくださったよしぞうさんのお話を聞いたときにとっても生々しいものでこれを自分が体験していたらと思うと怖くなり、きつと入れられないだらうなと思いました。皮肉がただれおちてしまい、トラックに乗せてあげようとしてもズルズルおちて助けられない。という言葉が一番心にひびき、原爆のひさんさをとてもよく表しているものだと感じました。原爆だけでもたくさん命をうばったのに原爆の後にも脅威がおそいかかると分かり、もう二度、こんなことがおこらないようにしたいと改めて感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで原爆の事は知っていたけれどここまで悲しかったとは思わず特におどろいたのは、原子爆弾投下の条件内容と候補になった都市の事です。理由は、むかしのなるべく大きくするため、平野で空襲が無く直径5kmもこえる所というとても考えられた条件でとても悲しく思いました。被爆地である広島と長崎以外に京都も候補になり、^{投下を止めた理由が}ていて人類の大切な文化財をこわしてしまうという理由で原爆を落とさなかったと聞き、少しおどろきました。義三さんの日記を聞いて、「人間が人間ではなくなった」という言葉を聞き、自分が思っているより大きなむかしの事だということが今回の授業で分かった。これからは、今日習った事や義三が日記で語った悲しみさを忘れられないように親や先生などに伝えたり、原爆ドームに行ったり、当時の様子に詳しい資料や品物などを見てみたいと今回の授業を聞いて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

今回の特別授業を受講していろいろなお話を知りました。

とくにいんしょう白濁だったのは原爆ドームの見た目があんなほね糸目だけだったことや、電話きょくのビルがとともかんじょうにできていて地下のトイレにいた人が生き残ったことやいつもは水でまじはりの川の水がすべてなくなり、かわりに死体でうめられていたことや「エノラ・ゲイ」の名前がチベット大イ左の母親見の名前だったことなどがいんしょう白濁だったことです。これ以外のことも聞いて原爆とはとてもおそろしいものなのだかなとあらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話を聞く前は原爆なんて、たいした物では無いと思っていました。ですが、原爆先生のお話があって原爆、てそんなにかわいげなものなんだと分かりました。また原爆が落ちた時の日本人たちはどんなじょうたいでどれくらい弱っていたのか分かりました。原爆で亡くなった人たちはどんな気持ちだったのか考えることができました。またぼくはこれまで原爆の投下した場所はどこでもよくて、それがたまたま広島、長崎に落ちていたのだと思っていました。しかし条件があってその条件にそって原爆が落とされていたということが分かりました。また先生の言っていた通り7000℃の少年の真味を味わうこともできました。原爆が音速より速く440m(毎秒)で衝撃波がくると聞いて原爆は本当におそろしいものなのだとあらためて感じました。原爆の死亡率を見て原爆はおそろしいと感じました。色々と知っていたとは思っていませんでした。